

えひめ 子どもの体力向上プラン

—— 本県の目標 ——

子どもの体力を上昇傾向に転じさせ、
昭和60年頃の水準への回復を目指す。

—— 提 言 ——



すべての子どもが
スポーツに親しめる環境を
(二極化への対応)



子どもの頃から望ましい生活習慣を
(早寝・早起き・朝ごはん)



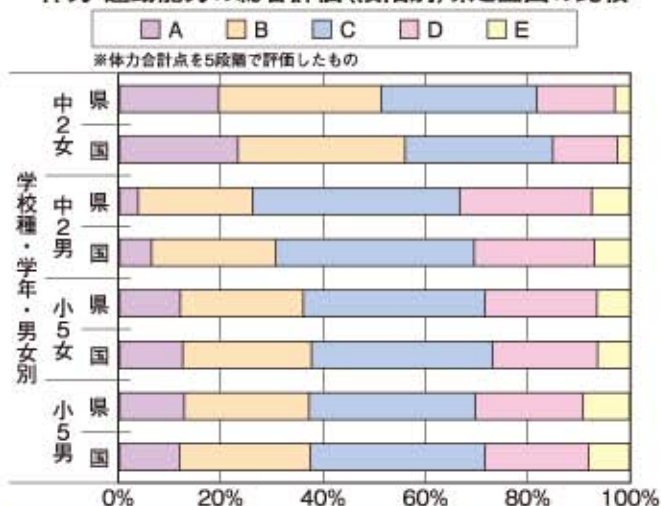
やってみよう続けてみよう
子どもが思う個に応じた指導を
(調査結果を指導に活かす)



家庭や地域で
運動習慣・生活習慣の見直しを
(家庭や地域との連携)

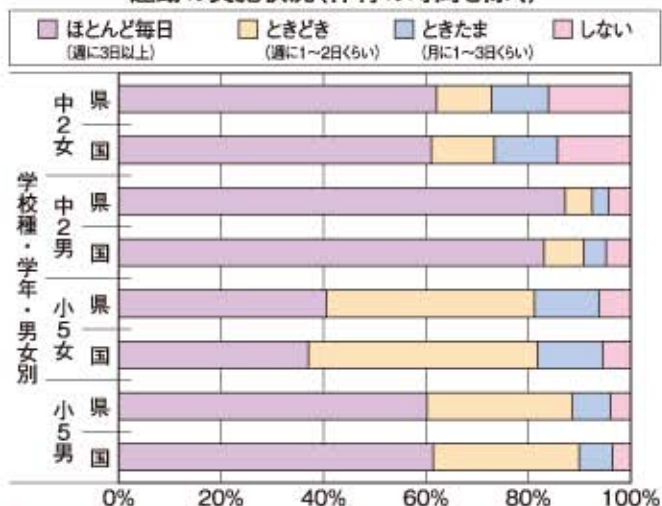
愛媛県教育委員会

体力・運動能力の総合評価(段階別)県と全国の比較



小学生、中学生ともに、総合評価がA及びBの割合が全国に比べて低く、D及びEの割合が高い。

運動の実施状況(体育の時間を除く)



小学生に比べて、中学生の方がほとんど毎日運動する割合が高く、小学生、中学生ともに女子の毎日運動する割合が男子に比べて低い。



「なわとび運動で体力向上」

西予市立宇和町小学校

【実施目的】

昭和53年から実施、授業や休み時間を利用して取り組んでいる。8の字跳びやダブルダッチなど長縄跳びも取り入れたり、運動委員会が中心となってなわとび大会を行ったりして幅広く活動し、体力向上を図っている。



なわとび検定
昇段をめざして!



※意欲的になわとび運動に取り組むことで、なわとびの技能の向上や体力向上につながっている。

「弓削中タイム」全校運動

上島町立弓削中学校

【実施目的】 全校(生徒・教職員)で行うことにより、連帯感を味わわせる。

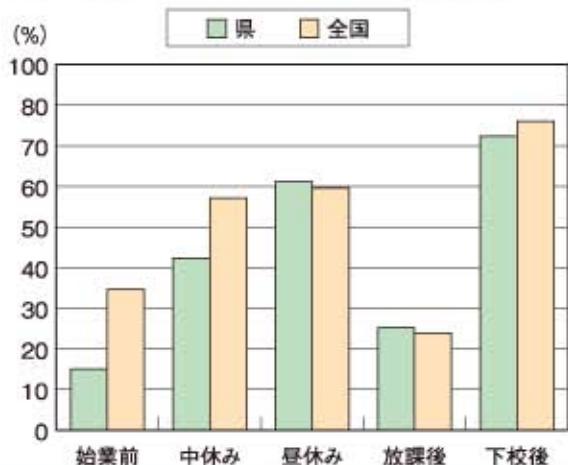
【実施日時】 毎週月・火・木・金曜日
15:55~16:10

【内 容】 ストレッチ体操⇒ブラジル体操⇒
ジョギング⇒ペース走⇒全力走⇒
ジョギング⇒ストレッチ体操



※全ての生徒の体力づくり・健康の保持増進に役立っている。

【小学5年生】
平日の時間帯別の運動実施割合(体育授業をのぞく)



小学校では、全国に比べて始業前・中休みに運動やスポーツに親しむ児童の割合が低い。

授業以外での運動習慣確立の手立て



小学校では8割以上の学校で、体育の授業以外に運動習慣を確立する手立てを講じている。

【中学校】運動部活動の外部人材活用状況の割合



中学校では、運動部活動において外部人材を活用している割合が、全国に比べて低い。

家庭で



「はっぴ～貯金」～家庭と連携した生活改善の取組～

宇和島市立番城小学校

【実施目的】

「はっぴ～貯金通帳」を活用し、自らの生活習慣への意識を高めたり、親子のコミュニケーションや学級担任との情報交換を図ったりして、取り組みを定着させ、生活習慣の改善を図る。

《6月》

「歯にいいこと
はっぴ～貯金」

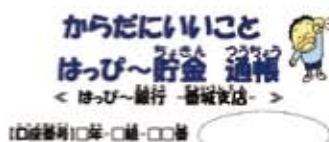
《10月》

「目にいいこと
はっぴ～貯金」

《冬休み》

「体にいいこと
はっぴ～貯金」

※朝食状況調査では、「毎日朝食を食べる」児童の割合が高くなった。



項目(実施内容)	前年度	本年度	前年度	本年度
1	2	3	4	5
1 歯 (6月:歯の健康週間)				
2 目 (10月:目の健康デー)				
3 体 (1月:スポーツの日)				
4 からだ (冬休み)				
5 体 (1月:スポーツの日)				
合計				

地域等で



総合型地域スポーツクラブ
「久万スピリッツ」との連携

久万スピリッツ
久万高原町立久万小学校

【実施日時】 毎月第1・3水曜日の放課後

【指導者】 久万スピリッツ指導者・久万小学校・体育専科教員

【実施内容】

- ・コーディネーション運動
- ・SAQトレーニング
- ・ニュースポーツ
- ・タグゲームなど

※スポーツ少年団未加入の子どもたちの参加が増え、子どもたちの活動の場が広がった。



総合型地域スポーツクラブの情報は、
「えひめ広域スポーツセンター」

http://www.eco-spo.com/01_kouiki/kouiki_01.html

「愛媛県体育協会」(スポーツ少年団)

<http://www.insnet.ne.jp/hp/etaikyo/>

のHPを参考にしてください。

【参考】日本レクリエーション協会HP「子どもの体力向上HP」

<http://www.recreation.or.jp/kodomo/>

子どもの体力向上に向けて

● 実技調査の総合評価がD及びEの子どもへの重点的な支援

《授業改善》

- ⇒校内研修、指導者養成講習会（平成21年度実践事例集参考）への参加など授業力の向上
- ⇒体育専科教員による授業研究（平成21年度実践事例集参考）等への積極的参加

《授業以外で運動する「場」の設定》

- ⇒「えひめ子どもスポーツITスタジアム」など体力向上プログラムの実践
- ⇒運動部活動の活性化（外部人材の活用等専門性を活かした指導の充実など）

● 生活習慣の改善を粘り強くサポート

- ⇒食育、健康サポートなど、全ての教職員が連携した指導の実践
- ⇒健康講演会、朝ごはん教室の開催など、家庭への啓発活動の充実（平成21年度実践事例集参考）

● 地域のスポーツ関係団やスポーツクラブ等と連携した取組みの推進

- ⇒「子どもの体力向上地域連携協議会」の開催
- 構成員：学識経験者・スポーツ関係者・社会教育団体関係者・学校関係者・行政関係者等

● 家庭における運動習慣の意識付け

- ⇒地域支援事業（モデル地域の取組：平成21年度実践事例集に掲載）を参考

愛媛県教育委員会は、えひめの子どもの体力向上に向けた取組みを支援しています。

「えひめ子どもスポーツITスタジアム」 ※年度末に表彰式を実施

<http://www.its-ehime.jp>

- 【チャレンジ部門】スローアンドキャッチラリー・チームリレー
チームジャンプ連続・8の字ジャンプ5（ファイブ）
- 【創作部門】レッツリズムダンス・体力アップエクササイズ
- 【ポイント獲得部門】各種目に学級のみinnでチャレンジしよう！

「えひめマナビィ人材データバンク」

<http://ilove.manabi-ehime.jp/system/person/index.asp>

- HP 愛媛県生涯学習センター ⇒「生涯学習情報提供システム」
（愛媛県庁：教育委員会 保健スポーツ課からも入れることができます）
- 運動部活動の指導等、外部人材を活用したいときに検索してください。
- さまざまな種目の専門家が登録されています。

「愛媛県教育委員会 保健スポーツ課」

<http://ehime-c.esnet.ed.jp/hosupo/index.htm>

- 本年度末までに、「平成21年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析」「平成21年度実践事例集」をアップしますので、ぜひ活用してください。